

One to One

つながって、 現状と課題の情報共有

石巻圏域
で開催!

みやぎNPOプラザでは、県内各地のNPO支援組織や行政、社会福祉協議会等と連携し、NPOの基盤整備にむけて情報交換や交流の機会を作っています。

今年度の最初は、石巻圏域で6月22日、石巻合同庁舎を会場に、「石巻NPO・市民活動情報交換会」を開催しました。みやぎNPOプラザ、石巻市NPO支援オフィスその他、石巻市、女川町、東松島市の自治体や社会福祉協議会から担当者が集まり、それぞれの現在の取り組みや課題をあげて情報交換を行いました。

NPO法人の会計

石巻市の指定管理者として、石巻市NPO支援オフィスを管理・運営し、NPOの運営相談も行っている(特活)いしのまきNPOセンター事務局長の木村正樹さんは、NPOの運営の課題について次のように話しました。「NPO法人からの相談では「お金」に関することが多い。お金が「ある」という団体は税金のこと、「無い」という団体は助成金のことを相談に来る。例えば、寄付金は課税対象外になることなど、NPO会計の特徴を把握している税理士は、石巻地域では少ないのではないかと現状を伝えました。



◀ いしのまきNPOセンター事務局長
木村正樹さん(右)

ボランティアによるサロン運営

石巻市社会福祉協議会では、地域の人々が気軽に参加できる交流の場として、「ボランティアサロン」を設置し、その運営をボランティアに任せる取り組みを行っています。“読み聞かせ”“パソコン”“花遊び”など7つのサロンは、ボランティアがそれぞれの得意分野を活かす場になっています。

合併によって市域が広がった石巻市。その旧1市6町をカバーしていくため、ボランティアが、サロン運営を通して自立し、それぞれの地域で活躍していくことが狙いです。

東松島市「協働のまちづくり」

東松島市からは、今年4月からはじまった「協働のまちづくり」の取り組みについて情報提供がありました。市内8地区の住民自治組織に、市民センターの運営を任せたり、財源を配分するなどして、住民自らが地域課題の解決や地域活性化に取り組める仕組みとしてスタートさせたものです。

今後は、より多くの住民が自発的に参加していくための取り組みや、事務局機能を果たしていくための人材育成などに力を入れることを目標として挙げました。

その他にも、各地域で住民のNPO・市民活動に対する意識に違いがあることや、各所のNPO施策の現状などについても情報交換が行われました。

隣接する市町とは言え、一度に集まりそれぞれの地域のNPO支援施策を聞く機会は少なかったという参加者。石巻圏域の連携を期待させる、顔合わせの場にもなりました。

みやぎNPOプラザでは、他の地域でも、NPOに関する情報交換や交流などを行う予定です。詳細は誌面でも紹介しますので、お見逃しなく!

「仙台の市民活動と歩んだ10年間」

仙台市市民活動サポートセンター
10周年シンポジウム開催



△第2部「パネルディスカッション」

今年6月、仙台市市民活動サポートセンターは開館10周年を迎えました。平成11年6月に、全国初の公設民営の市民活動支援施設として青葉区本町にオープンし、平成18年に一番町の現在地へ移転、仙台の市民活動を支援し続けてきました。10周年の節目を記念して、7月4日、同センターで、「こんな仙台(まち)に住みたいな～まちを育む市民活動とコミュニティ～」が開催されました。これからの市民活動を考えようといわれたシンポジウムには、市民活動団体のメンバーや地域の町内会役員、関心を持つ市民ら約120名が集まりました。

第1部は、(特活)まちの縁側育くみ隊(愛知県)代表理事・延藤安弘さんによる記念講演が行われました。

第2部は、(特活)グループゆう代表理事の中村祥子さん、(特活)ワンファミリー仙台代表の立岡学さん、まち遺産ネット仙台代表の西大立目祥子さんの3名のパネリストが登場し、延藤さんを交えてパネルディスカッションが行われました。

(特活)せんだい・みやぎNPOセンター代表理事の加藤哲夫さんのコーディネートで、パネリストそれぞれの活動と地域への関わりが紹介された後、より良い仙台にするための活動展開などの意見交換が行われました。

パネリストたちが思い描く理想の仙台(まち)は、「ふつうの市民の声が活かされるまち」(中村さん)、「安全安心の仙台」(立岡さん)、「小さなまちの遺産が大切にされて、使われるまち」(西大立目さん)と様々です。しかし、パネリストたちが共通して実感しているのは、各自の団体の活動だけで希望が実現できるわけではないという現実です。

「こんな仙台(まち)がいいな」という想いを達成するために欠かせないことは、地域の人たちのニーズに耳を傾け、その声を活動に取り入れることや、他の市民活動団体と横のつながりをつくり、行政やその他の組織への協力を働きかけること、というのがパネリストの共通の見解でした。

「これまでの10年で、個々に活動していた市民活動は、他とのつながりを持ち、点から線の活動になった。これからはさらに連携を広げ、線から面的な活動を展開していくことが課題」と加藤さん。参加者にとって課題解決の糸口を学び、まちを育むための市民活動のあり方を考える機会となりました。



△第1部「記念講演」

宮城県民間非営利活動 促進委員会委員募集

宮城県では、NPOと行政とのパートナーシップに関する施策の一つとして「公募等を通じた市民やNPO関係者の各種審議会等への参加促進」を掲げ、本委員会においても、県のNPO施策への積極的な提言をいただける方を募集いたします。

応募資格

県内のボランティア団体や市民活動団体などのNPOに所属し、社会貢献活動を行っている県内在住で18歳以上の方(県職員を除く。所属する団体の法人格の有無は問いませんが、公益法人及び社会福祉法人などは除く)

募集人員

2名以内

任期

委嘱の日(H21.12.1)から2年間(委員会は年間3回程度開催)

報酬等

所定の報酬及び旅費をお支払いします。

募集期間

9月14日(月)～10月14日(水)17:00(必着)

申込方法

下記書類を募集期間内に郵送又は持参

- ① 所定の申込用紙
- ② 作文(1,200字～2,000字程度 下記の三つの項目全てについて記述 様式自由)
 - イ. 応募した動機
 - ロ. 参加している団体の活動の現状や課題等を踏まえたNPOに関する自分の考え・想い
 - ハ. 宮城県のNPO施策に関する意見、提案等

申込用紙入手方法

県共同参画社会推進課のホームページ又は各地方振興事務所及び地方振興事務所地域事務所の県政情報コーナー

選考方法

書類審査を通過した方について、面接を行い選考・決定します。

面接予定日

10月30日(金)
(詳細については、書類審査を通過した方に御案内します)

宮城県環境生活部共同参画社会推進課

〒980-8570

仙台市青葉区本町3-8-1 宮城県庁13階

TEL:022-211-2576 FAX:022-211-2392

<http://www.pref.miyagi.jp/kyosha/npou/koubo/koubo.html>



岩沼市では、情報交換会「市民ラウンドテーブル(愛称:情報どんぶり)」を開催しています。市民活動やまちづくりに関心のある市民であれば誰でも参加でき、ラウンドテーブル(円卓)に座るように自由に発言することが出来ます。情報交換やネットワークづくりの場を提供し、市民活動支援につなげていくことが狙いです。

平成19年12月、岩沼市さわやか市政推進課の呼びかけで始まり、行政主導で運営されていたラウンドテーブルは、今年7月から新たな展開を始めました。参加者の中から世話役5名が選出され、岩沼市と分担して会場の手配や運営に関わる、協働運営方式としてリニューアルしたのです。それまで会場だった市の公民館に代わり、民間のカフェやNPOのサロンが使用されたり、開催回数が月2回に増えたりと、新たな試みが始められています。

7月22日に開催された第21回のラウンドテーブルは、(特活)ホームひなたぼっこの保育・介護事業所内にある、地域交流サロンが会場となりました。まちづくり団体のメンバーやNPO法人代表、退職後に地域活動を始めたい方など7名が参加し、岩沼市の活性化や子育て事業について、情報交換を行いました。

またこの日は、仮称「市民活動便利帳」の作成についても、活発な意見が交わされました。この便利帳は、「市民活動についての情報が少ない」という市民の声を受け、岩沼市内で活動する市民活動団体の連絡先や活動内容を紹介するツールとして、参加者が発案したものです。市民活動に参加したい人への情報提供やきっかけづくり、



Round table

円卓囲んで情報交換

行政から市民へ、
つながる市民活動

団体同士のネットワークづくりを目指して、内容や発行形態、役割分担について様々なアイデアが出されました。来年には発行したいと、意欲的な話し合いは、これからも続けられます。

今後の展望について、世話役からは、「若者などもっとたくさんの人に参加してほしい」「将来的には、岩沼市に市民活動支援施設を作ることが目標」という声が聞かれました。多くの参加者がより自発的に関わり、ラウンドテーブルが行政主体から市民主体型の市民活動支援の場になっていく。目標に向けた取り組みは始まったばかりです。

問合せ

岩沼市さわやか市政推進課
TEL:0223-22-1111 (内線643)

みやぎNPOプラザ 出前講座

みやぎNPOプラザを飛び出して、あなたのお住まいの地域まで出前講座を行います！是非ご参加ください！

NPOのための 会計初級講座 in石巻

石巻

NPO会計の基礎が分かる『NPO会計マニュアル』をテキストに、NPO会計の基本から具体的な会計処理の方法まで分かりやすく解説します。

日 時: 10月5日(月) 13:30~16:30
会 場: 石巻合同庁舎 401会議室
対 象: NPOの理事や、会計担当者、興味のある方

定 員: 20名
資料代: 1,000円
講 師: 脇坂誠也さん(税理士・(特活)NPO会計
税務専門家ネットワーク理事長代理)
共 催: みやぎ地域づくり団体協議会石巻支部

主催: みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5
TEL:022-256-0505 FAX:022-256-0533

指定管理者制度に関わる、 NPOと行政の在り方

指定管理者について理解し、より良いサービスを市民に提供するため、NPOと行政双方にとって欠かせないことを学びましょう。

日 時: 10月14日(水) 14:00~16:00
会 場: 登米市視聴覚センター

登米

日 時: 10月15日(木) 13:30~15:30
会 場: 大河原合同庁舎 201会議室

大河原

【共通事項】

対 象: 指定管理に関わる自治体担当部署
指定管理に関心のあるNPO、コミュニティ組織、市民

定 員: 50名
資料代: 無料
講 師: 加留部貴行さん((特活)日本ファシリテーション協会会長・九州大学統合新領域学府特任准教授)

E-mail: npo@miyagi-npo.gr.jp
URL: http://www.miyagi-npo.gr.jp

宮城県助太刀事業

ファシリテーション講座 栗原 「ワークショップを作る」

参加者の合意形成や課題解決の手法として用いられる「ワークショップ」の活用を学び、地域の人々が生きがいをもって活動していくための、活発な提案を導く力をつけましょう！

日 時: 10月14日(水) 18:30~21:00
会 場: 栗原市市民活動支援センター

対 象: NPO・市民活動団体や市民活動支援を目指す団体。または興味のある方

定 員: 25名
資料代: 1,000円
講 師: 加留部貴行さん((特活)日本ファシリテーション協会会長・九州大学統合新領域学府特任准教授)
共 催: 宮城県

主催: (特活) 杜の伝言板ゆるる

〒983-0852 仙台市宮城野区榴ヶ岡3-11-6
コーポラス島田B-6
TEL:022-791-9323 FAX:022-791-9327
E-mail: npo@yururu.com
URL: http://www.yururu.com

NPOのための会計講座

10/29 木 もう悩まない！ NPOの源泉徴収講座

「スタッフの給与や講師謝金の源泉徴収の方法がわからない！」「今年の年末調整で苦労したくない！」という不安を抱えたNPOの会計担当者へ絶好の講座です。

- 日 時：10月29日（木）13:30～16:30
- 講 師：小山かほるさん（公認会計士・税理士）
- 対 象：NPO・市民活動団体の会計担当者など
- 定 員：20名（申込先着順）
- 資料代：1,000円

NPOのための専門相談

9/17 木 定款はみんなのキモチ！ 定款からつくるNPO法人設立講座

NPO法人設立には欠かせない「定款」の作り方を通して、組織の在り方、申請手続きまでをわかりやすく学びます。団体の想いをよく知ってもらえる法人をつくりましょう！

- 日 時：9月17日（木）14:00～16:00
- 講 師：大久保朝江さん（特活）社の伝言板ゆるる代表理事
- 対 象：市民活動団体の代表、スタッフ、興味のある方
- 定 員：20名（申込先着順）
- 資料代：500円

NPOの活動を始めたい！

9/12 スタート 50歳からのNPO実践塾 第3期生大募集！

「何か始めたい！でも何ができる？」と悩んでいるミドル&シニアのみなさん！みやぎNPOプラザで“社会に貢献できる”充実したセカンドライフと一緒に探してみませんか？

- 日 時：①9月12日 ②9月26日
③10月3日 ④10月17日
⑤10月18日～11月13日の間の希望日
⑥11月14日
各回14:00～16:00
(②のみ9:30～17:30)
- 対 象：『団塊の世代』を中心とした50代以降のシニア層
- 定 員：10名（申込先着順）
- 参加費：3,000円＋ボランティア保険(300円程度)
※第1回目のみでキャンセルする場合は800円です。それ以降の参加費のご返金は企画運営上できません。
※バスツアー費用は別途1,500円（昼食代・バス利用代・保険代として）
※1日活動体験時は実費負担

NPOのための専門相談

■会計・税務相談・・・→ 9/25 (金) 10/23 (金)
日々の会計業務から決算書作成や税金のことなど、NPO会計に詳しい税理士が、ご相談をお受けします。
◎相談対応：税理士 平野由紀子さん

■雇用なんでも相談・・・→ 10/22 (木)
NPOの雇用全般から、職場環境・人間関係の問題まで、コーチングやカウンセリングのスキルを持つ社会保険労務士がご相談に乗ります。
◎相談対応：社会保険労務士 猪狩慎一さん

■ボランティア相談・・・→ 毎週火曜日
ボランティア活動に関心ある方、活動に踏み出したい方の相談に対応し、NPOにつなげます。
◎相談対応：みやぎNPOプラザ副館長 藤田佐和子さん

■法人設立・団体運営相談・・・→ 毎週水曜日
NPO法人の設立に関わることや、NPOの運営について、お気軽にご相談ください。
◎相談対応：みやぎNPOプラザ館長 大久保朝江さん

- 時間：13:00～17:00
- 定員：各3団体（相談時間：1団体1時間程度）
※事前予約が必要です。（申込締切：開催日の6日前）

みやぎNPOプラザ TEL:022-256-0505 FAX:022-256-0533

- 申込：講座・専門相談は要予約。所属団体・参加者氏名・連絡先・電話・FAX 番号・質問事項をご記入のうえ、FAX・メール・電話にてお申込み下さい。
- 主催：宮城県（みやぎNPOプラザ）
- 企画・実施：特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる



■新規のNPO法人認証団体(平成21年6月16日～8月17日まで) 宮城県のNPO法人認証数 574団体 (8月17日現在)

団体名	所在地	活動内容
20世紀アーカイブ仙台	仙台市宮城野区	仙台市及び県内の過去の映像、写真等の資料収集およびアーカイブ化等
やくらい百姓塾	加美郡加美町	農業技術を学ぶ機会の提供、農産物等の生産・加工・販売等
ふうどばんく東北AGAIN	仙台市青葉区	余剰食品の回収及び配給事業
エコフィード研究会	仙台市宮城野区	工場が発生する食品残さ等を活用した畜産飼料の製造・販売
ファイブブリッジ	仙台市青葉区	起業家育成支援施設の運営及び情報交換等
ハーベスト	仙台市青葉区	キャリア教育支援事業

One to One
2009 SEPTEMBER vol.51

発行日：2009年 9月 1日
発行：宮城県民間非営利活動プラザ
編集：特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
編集スタッフ：荘司紗敏 清野利之 菅原牧枝

〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5
TEL：022-256-0505 FAX：022-256-0533
E-mail：npo@miyagi-npo.gr.jp
URL：http://www.miyagi-npo.gr.jp

「One to One」は、県内各地でのさまざまなNPO活動により、ひととひととが信頼でつながって、よりよい市民社会が形成されるよう願いを込めたニュースレターです。